

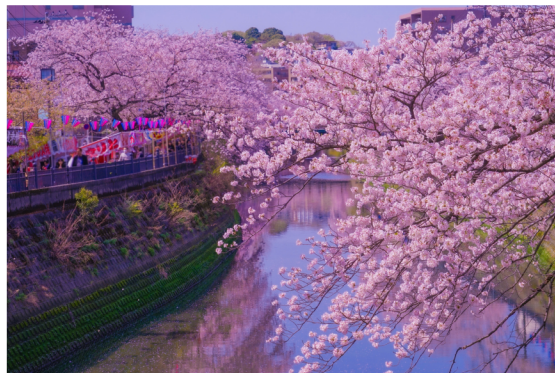
さくら かいか
桜の開花

さくら はる だいひょう はな さんがつ しがつ
桜は春を代表する花で、3月から4月
にっぽん かくち さ かいか
にかけて日本各地で咲きます。開花の
じき きおん へんか あたた
時期は気温によって変化し、暖かい
ちいき はや さ とく
地域ほど早く咲きます。特に「ソメイ
ぜんこく おお み ひんしゅ
ヨシノ」は全国で多く見られる品種で
さくら ぜん せん ことば
す。桜前線という言葉があるように、
みなみ きた かいか すす ひとびと
南から北へと開花が進み、人々はその
うつく たの
美しさを楽しみにしています。



桜と日本文化

桜は古くから日本の文化と深く関わっ
 ています。花見の習慣は、古くは平安
 時代の貴族の行事から始まり、庶民に
 は江戸時代に広まったと言われます
 が、今でも春の風物詩です。桜は儚く
 散ることから、日本人の美意識にも
 影響を与えてきました。短い間だけ
 咲くその姿に、人々は人生の移ろいや
 美しさを感じるのかもしれません。



つくし

つくしは、3月から4月ごろに土手や
野原に顔を出します。スギナという草
の胞子茎で、細長い茎に小さな節があ
ります。「土から生える筆」のように
見えるので、「土筆」という漢字を
当てたと言われます。佃煮や卵とじに
して食べることもできます。春の散歩
で見つけると、季節の変化を感じられ
ますね。



しょうわ ひ 昭和の日

しがつ にじゅうくにち しょうわ ひ しょうわ じだい
4月29日は昭和の日です。昭和時代は
てんのう たんじょうび ねん
「天皇誕生日」でしたが、1989年に
しょうわ てんのう ほうぎょ ひ
昭和天皇が崩御すると「みどりの日」
かいめい ねん
に改名されました。さらに、2007年
しょうわ ひ かいめい
には「昭和の日」に改名されました。
しょうわ ひ げきどう ひび へ
昭和の日は、「激動の日々を経て、
ふっこう と しょうわ じだい かえり くに
復興を遂げた昭和の時代を顧み、国の
しょうらい おも しゅくじつ ほう さだ
将来に思いをいたす」と祝日法に定め
られています。

せんぜん てんのう たんじょうび
※戦前は、天皇の誕生日は
てんちようせつ よ
「天長節」と呼ばれていました。



「イースター」を知っていますか？

イースターは、キリストの復活を
祝うキリスト教の行事で、復活祭と
も呼ばれます。春分の日^{しゅんぶん}の日の後の最初^{さいしよ}
の満月^{まんげつ}の次の日曜日^{にちようび}に祝われます。
卵^{たまご}や兎^{うさぎ}は、イースターの象徴^{しょうちよう}です。
卵^{たまご}は新しい命^{いのち}の誕生^{たんじよう}を、兎^{うさぎ}は豊かな
生命^{せいめい}を表^{あらわ}しています。最近^{さいきん}では、
日本^{にほん}でもイースターを楽しむ人^{ひと}が
増えて^ふいます。

きれいに装飾された
イースターエッグ。
元々は鶏卵が使われ
たが、最近では卵型の
チョコやプラスチック
も多い。



はちじゅうはちや ごろ
八十八夜はいつ頃？

はちじゅうはちや りっしゅん かぞ はちじゅうはち にち め
八十八夜は、立春から数えて88日目で、
まいとし ごがつ ふつか ごろ ご が つ む い か ごろ
毎年5月2日頃です。その後、5月6日頃

 り っ か おとず な つ は じ
には、立夏が訪れ、夏が始まります。

 じ き き こ う あ ん て い た め は ち じ う は ち や
この時期は気候が安定する為、八十八夜
 の う さ ぎ ょ う ほ ん ご し い ひ め や す
は農作業に本腰を入れる日の目安と
なっていました。

 な つ ち か は ち じ う は ち や う た
「♪夏も近づく八十八夜～」という歌に
 ち や つ じ き
もあるように、特に茶摘みの時期として
 ゆ う め い
も有名です。



はる 春キャベツ

はる 春キャベツは、ふゆ しゅうかく 冬に収穫されるキャベツ
よりも は ま ゆる は やわ よりも葉の巻きが緩く、葉が柔らかいの
が とくちょう 特徴です。ふゆ あたた ちば かながわ 冬でも暖かい千葉や神奈川
が おも さんち 主な産地です。あま みずみずしくて甘みが
あり、なま た 生でも食べやすいため、サラダや
あさ づ 浅漬けにぴったりです。ひ とお さら 火を通すと更に
に あま ま いた もの に甘みが増し、炒め物やスープにもよく
あ 合います。



アスパラガス

アスパラガスは、^{はる}春から^{しよか}初夏にかけて
^{しゅん}旬を迎える^{むか}野菜です。^{やさい}やわらかく^{あま}甘み
があり、^{いた}炒め物や^{もの}サラダにぴったりで
す。^{えいよう}栄養も^{ほうふ}豊富で、^{とく}特に^{ひろ}疲労^{かいふく}回復に
^{やくだ}役立つ「アスパラギン^{さん}酸」が^{ふく}含まれて
います。^{ほそなが}細長い^{すがた}姿が^{とくちようてき}特徴的で、^{みどり}緑の^{ほか}他
に^{しろ}白や^{むらさき}紫の^{ひんしゅ}品種もあります。ヨーロッ
パやロシアが^{げんさんち}原産地とされ、^{えど}江戸^{じだい}時代
にオランダ^{じん}人によって^{にほん}日本に^{つた}伝えられ
ました。

